

第13回 花南寄席

遊花&ニードルの二人会！

秋恒例の「花南寄席」を今年も開催します。親しみのある東北弁と円熟味が増した落語家「六華亭遊花」と、宮城県東松島市出身の漫才コンビ「ニードル」が出演します。

今回はお楽しみじゃんけん大会も企画。落語と漫才で楽しいひと時を一緒にしませんか。入場整理券は花南振興センターで配布中です。

日 時：10月3日(土)

午前10時30分～12時30分

会 場：花南振興センター

出 演：六華亭遊花(落語)

ニードル(漫才コンビ)

主 催：花南地区コミュニティ会議



六華亭遊花



ニードル

○観覧は無料ですが入場整理券が必要です。

○花南振興センターに申込書を備え付けていますので必要事項をご記入のうえ入場整理券とお引き換えください。

(窓口業務は平日の午前8時30分～午後5時15分)

○お申し込みはご本人とご家族分までです。

○座席は自由席になります。

子育て支援「かなん子どもひろば」

「かなん子どもひろば」は、就学前のお子さんがお家の方と一緒に自由に遊べる場所です。子育ての仲間づくりや情報交換の場としてお気軽にご利用できます。子育て経験豊富な地元のスタッフが皆さんをお待ちしております。事前の申し込みは不要ですので、ぜひ遊びにいらしてください。

◇日 時 9月29日(火)

午前10時～11時30分

◇会 場 花南振興センター

◇対 象 0歳から就学前の子どもと保護者

◇内 容 おもちゃで遊ぶ、ふれあい遊び



※次回(10/20)は、育児ママさんの疲れをほぐすストレッチ体操も予定しています。

賢治文学散歩道を彩る プランター130個のベゴニアのお花

花南地区コミュニティ会議の地域振興部会と南城こども園の園児がプランターに植えたベゴニアの花が見頃となっています。

これは、全国から訪れる賢治さんファンや観光客をキレイなお花でお迎えするため、同心屋敷から雨ニモマケズ詩碑の入口までの歩道「賢治文学散歩道」にプランターを設置しているものです。今年は宮沢賢治生誕130年にちなんで例年の100個から130個へ増設しました。地域振興部会の皆さんが週2回のプランターへの水やりや除草などの手入れをした結果、今年のベゴニアの花の生育は過去最高の出来となりましたのでぜひご覧ください。プランターは9月25日まで設置しています。



赤、白、ピンクのベゴニアの花がキレイに咲き誇っています

駅伝競走大会

花南地区 準優勝

第73回花巻市民体育祭「駅伝競走大会」が8月30日、日居城野陸上競技場周辺で開催され花南チームは準優勝となりました。

今大会は市内10チームが参加し、年代別8人の選手が2.7kmのコースでタスキをつなぎました。昨年に引き続き優勝を目指し選手は全力を尽くしましたが、2位でゴールテープを切りました。出場された選手と監督、花南体協のみなさん、大変お疲れ様でした。

＜近年の花南駅伝チームの成績＞

令和8年度：2位（1：09' 46"）
令和7年度：優勝（1：09' 40"）
令和6年度：欠場
令和5年度：優勝（1：14' 19"）
令和4年度：優勝（1：13' 50"）
令和3年度：2位（1：16' 29"）
令和2年度：優勝（1：12' 54"）
令和元年度：優勝（1：14' 00"）

■地域行事のお知らせ

山の神公民館&沖公民館 2026 文化祭

地理的に隣接する山の神公民館と十二丁目の沖公民館では「2026文化祭」を協働で開催します。多くの皆さまのご来場をお待ちしております。

＜災害義援金チャリティーコンサート＞

熊本地震と千葉豪雨で被災された方々を支援するため災害義援金を呼びかけるチャリティーコンサートを開催します。

○日時 9月26日（土）10：00～11：45

※雨天中止

○会場 山の神公民館 屋外特設ステージ

○出演 ・南城中学校吹奏楽部

・獅子ヶ鼻音楽隊

・成田地区音楽サークル「カエルの会」

＜作品展示＞

地域の方が丹精込めて創り上げた作品の数々を展示します。

○日時 9月26日（土）13：00～16：00

27日（日） 9：00～15：00

○会場 沖公民館

■桜町駐在所からのお知らせ

秋の全国交通安全運動 ～黄昏に 一番星の 前照灯～

＜運動期間＞

- ・9月21日（月）～30日（水）までの10日間
- ・交通事故死ゼロを目指す日 9月30日（水）

＜運動重点＞

- 歩行者の安全確保と反射材の着用促進
- 夕暮れ時の早めのライト点灯と飲酒運転や「ながらスマホ」の根絶
- 自転車・特定小型原動機付自転車（電動キックボード等）の交通ルールの理解・遵守の徹底

◇日没時間が急激に早まる秋口以降は、夕暮れや夜間に交通事故が増加する傾向にあります。一人ひとりが交通ルールを守るとともに「思いやり・ゆすり合い」の気持ちを持った運転を心がけ、交通事故防止に努めましょう。

